

安全データシート  
ハイパーマグ整理番号 koeikagaku-21  
作成日 2025 年 6 月 1 日  
改定日

## 1. 製品及び会社情報

製品名	ハイパーマグ
会社名	全国農業協同組合連合会
担当部門	耕種資材部
住所	〒100-6832 東京都千代田区大手町 1-3-1 JA ビル 33F
電話番号	03-6271-8285
FAX 番号	03-5218-2536
e-mail	zz_hiyaku-gizyutsu@zennoh.or.jp
緊急連絡先	03-6271-8285
推奨用途	肥料

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類

物理化学的危険性  
健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分 4
皮膚腐食性・刺激性	区分 1A
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分 1
特定標的臓器毒性(単回暴露) (気道刺激性)	区分 3

環境に対する有害性

※上記に記載の無い危険有害性は「分類対象外」、「分類できない」または「区分外」に分類される。

## ラベル要素

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

危険

危険有害性情報:

飲み込むと有害  
重篤な皮膚の薬傷及び目の損傷  
呼吸器への刺激のおそれ

注意書き:

## 【安全対策】

粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないこと。  
粉じん・煙・ガス・ミスト・蒸気・スプレーの吸入を避けること。  
取扱い後はよく洗うこと。  
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。  
屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。

## 【救急処置】

保護手袋・保護衣・保護眼鏡・保護面を着用すること。  
飲み込んだ場合: 気分が悪い時は医師に連絡すること。  
飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。  
皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水/シャワーで洗うこと。  
吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。  
気分が悪いときは、医師に連絡すること。  
口をすすぐこと。

## 【保管】

汚染された衣服を再使用する場合には洗濯をすること。  
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。  
施錠して保管すること。

## 【廃棄】

内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

## 3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区分： 混合物

化学名：

成分	分子式	構造式	CAS 番号	官報公示整理番号	含有量
リン酸塩	非開示	非開示	非開示	非開示	非開示
水・その他	非開示	非開示	非開示	非開示	非開示

## 4.応急措置

- 吸入した場合： 空気の新鮮な場所に移動し、うがいをを行う。衣服をゆるめ毛布などで保温して安静にする。速やかに医師の手当てを受ける。
- 皮膚に付着した場合： この製品が皮膚に触れた場合、早めに洗浄を初め、付着した製品を完全に洗い流す。洗浄が不十分だと皮膚障害を生ずる恐れがある。その場で痛みなどの症状が出なくても、障害が遅れて現れることがあるので、必ず医師の診察を受ける。
- 目に入った場合： 清浄な水で最低 15 分間目を洗浄した後、眼科医の手当てを受ける。洗眼の際、瞼を指でよく開いて、眼球、瞼の隅々まで水がよく行きわたるように洗浄する。コンタクトレンズを使用している場合は、固着していないかぎり、取り除いて洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合： 嘔吐が起こる場合は気管に入らないよう身体を傾ける(頭を横にする)等注意する。直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。多量の水を飲ませ希釈する。
- 応急措置をする者の保護： 救助者はゴム製保護手袋、保護メガネ(ゴーグル型)、酸性ガス用防毒マスクを着用する。人工呼吸をする場合、口対口法を用いてはいけない。逆流防止バルブのついたポケットマスクや医療用呼吸器を用いて人工呼吸を行う。

## 5.火災時の措置

- 消化剤： この製品自体は、燃焼しない。
- 使ってはならない消火剤： 冷却の目的で霧状水は用いてもよいが、消火に棒状水を用いではならない。
- 特有の危険有害性： 有害物との接触、加熱分解により有害なヒュームや酸化リンのガス等を発生するので注意する。
- 特有の消火方法： 消火作業は、風上から行う。火災発生場所の周辺に関係者以外の立入りを禁止する。消火のための放水等により、環境に影響を及ぼす物質が流出しないよう適切な措置を行う。関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災の場合は容器を安全な場所に移送する。これが不可能な場合は散水冷却によって容器の温度上昇を防ぐ。
- 消化を行う者の保護： 消火活動は風上より行い、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク)を着用する。

## 6.漏出時の措置

- 人体に対する注意事項： 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止する。風上から作業し、風下の人を退避させる。漏出時の処理を行う際には、必ずゴム製保護手袋、保護眼鏡(ゴーグル型)、酸性ガス用防毒マスク、ゴム製前掛け、ゴム製保護長靴を着用すること。
- 環境に対する注意事項： 流出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。
- 封じ込め及び浄化方法： 大量の場合には、盛土で困って流出を防止し、安全な場所に導いてから処理する。少量の場合は、吸着剤(おがくず・土・砂・ウエス等)で吸着させ取り除いた後、残りをウエス、雑巾などでよくふき取る。回収物は密閉性のあるポリエチレン、塩化ビニル、ステンレス或いはゴムライニングされた容器に収納する。

## 7.取扱い及び保管上の注意

- 取扱い  
技術的対策 作業場の換気を充分行う。取扱い場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

取扱い後は、手、顔などをよく洗い、うがいをする。  
 容器を転倒、落下させ、衝撃を加え、又は引きずる等の乱暴な取り扱いをしてはならない。  
 局所排気・全体換気： 取り扱う場合は、局所排気内または全体換気の設備のある場所で取り扱う。

注意事項： ヒュームやミストを吸入すると呼吸気道を激しく刺激し、咳、息切れ等を起こし気管支炎、肺炎等を生ずる恐れがある。

安全取扱い注意事項： アルカリと接触すると発熱する。金属を腐食する。  
 酸性なので、アルカリ性の製品との接触を避ける。  
 保管

技術的対策： 保管場所には、取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。

安全な保管条件： 直射日光を避け、換気の良い冷暗所で密閉した容器に保管する。

安全な容器包装材料： 常温での保管にはポリエチレン、塩化ビニル、ステンレス或いはゴムライニングされた容器を使用する。

## 8.ばく露防止及び保護措置

設備対策： 取扱い場所は換気を良くする。  
 取扱い場所の近くに、目の洗浄及び身体洗浄のための設備を設置する。

### 保護具

呼吸器の保護具： 酸性ガス用防毒マスク、空気呼吸器

手の保護具： ゴム製保護手袋

眼の保護具： 保護眼鏡(ゴーグル型)

皮膚及び身体の保護具： ビニール製保護衣、ゴム製保護長靴

適切な衛生対策： 作業後、手をよく洗い、うがいをしてから飲食等をする。

## 9.物理的及び化学的性質

物理的状態：	液体
色：	無色透明
臭い：	無臭
融点・凝固点：	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	データなし
爆発下限界及び爆発上限界・可燃限界：	不燃性
引火点：	なし
自然発火点：	不燃性
分解温度：	データなし
pH：	3.5±0.5(1%)
動粘性率：	データなし
溶解度：	データなし
n-オクタノール／水分配係数(log 値)：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び／又は相対密度：	1.35±0.05
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

## 10.安全性及び反応性

安定性： 通常の条件下では安定。  
 避けるべき条件： 屋外や高温多湿な場所での保管。  
 危険有害な分解生成物： PO<sub>x</sub>ガス

## 11.有害性情報

### 急性毒性

経口：	区分 4
経皮：	分類できない
吸入-蒸気：	分類できない
吸入-粉じん及びミスト：	分類できない
皮膚腐食性・刺激性：	区分 1A
眼に対する重篤な損傷 /刺激性：	区分 1
皮膚感作性：	分類できない
呼吸器感作性：	分類できない
生殖細胞変異原生：	分類できない
発がん性：	分類できない

生殖毒性:	分類できない
特定標的臓器毒性	
単回暴露:	区分3(気道刺激性)
反復暴露:	分類できない
呼吸性呼吸器有害性:	分類できない

---

## 12.環境影響情報

水生環境急性有害性:	分類できない
水生環境慢性有害性:	分類できない
オゾン層への有害性:	分類できない

---

## 13.廃棄上の注意

残余廃棄物:	都道府県知事の許可の受けた専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装:	空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

---

## 14.輸送上の注意

輸送の特定の安全対策及び条件:  
直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れ等のないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。  
重量物を上積みしない。

---

## 15.適用法令

労働安全衛生法:	非該当
毒物及び劇物取締法:	非該当
化学物質排出把握管理促進法:	非該当

---

## 16.その他の情報

本品には重金属類及び毒物等の有害物質は含まれていません。危険性有害性の情報は記載日付時点において正確であると信じて提供されるものではありますが、必ずしも充分ではないので取扱いに際しては十分に注意してください。この SDS は基本的な取扱いについて記述した文章であって安全保障書を意図したものではありません。

本 SDS は、下記晃栄化学工業株式会社の情報を元に作成しました。該当物質については、下記にお問い合わせください。

会社名	晃栄化学工業株式会社
住所	名古屋市中区錦一丁目7番34号
電話番号	052-211-4451
FAX 番号	052-211-4579